

2015 年 3 月 16 日

MINI がモータースポーツ分野を、さらに強化

» ハイ・パフォーマンス・モデルの MINI JOHN COOPER WORKS の注文受付を開始。

» 2015 年の全日本ラリー選手権にフル参戦する JOHN COOPER WORKS CROSSOVER RALLY TEAM を協賛。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、MINI の基幹モデルである 3 ドア・ハッチバック・モデルをベースにしたハイ・パフォーマンス・モデル「MINI John Cooper Works(ジョン・クーパー・ワークス)」を、本日より全国の MINI 正規ディーラーで注文の受付を開始する(納車は本年 5 月末開始予定)。あわせて、2015 年の全日本ラリー選手権に参戦するチームへの協賛を発表した。

MINI 3 ドアのラインアップに追加となる MINI John Cooper Works は、レーシング・スピリットを引き継いだ走りの特徴とする MINI のハイ・パフォーマンス・モデルである。「バルブトロニック」、「高精度ダイレクト・インジェクション」、MINI ツインパワー・ターボ・テクノロジー等の技術により、エンジンのパフォーマンスを MINI 至最強に高めた。

新開発の 2 リッター 4 気筒エンジンは、先代モデルと比較し最高出力を約 10% 向上し、170kW(231PS)/5,200-6,000rpm とし、最大トルクは 350Nm(オーバースト時)を実現している(通常時は 320Nm/1,250-4,800rpm)。AT 車は、新設計のトランスミッションにより燃費は、約 25% 向上(新欧州サイクル)し、また、0-100km/h の加速は従来モデルより 0.6 秒も早まり 6.1 秒を達成している。(ヨーロッパ仕様車/自社データ)

エクステリア・デザインにおいては、John Cooper Works 専用デザインのエアロキットを標準装備することにより、精悍さを増している。新しく開発された Brembo 社製ブレーキ・キャリパーは赤く塗装され、JCW のロゴが刻印されている。カーブ走行をサポートするエレクトロニック・ディファレンシャル・ロック・コントロール(EDLC)、パフォーマンス・コントロールを備えたダイナミック・スタビリティ・コントロール(DSC)は標準装備である。

アロイ・ホイールは、17 インチ John Cooper Works 専用デザインのホイールが標準装備される。また、18 インチアロイ・ホイールもオプションで装着可能である。

メーカー希望小売価格(8%消費税込)

モデル名	エンジン	トランスミッション	価格
MINI John Cooper Works	2.0L / 直列 4 気筒 MINI ツインパワー・ターボ	6 速 MT	¥ 3,980,000
		6 速 AT	¥ 4,150,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- MT 車は、4 月後半から注文の受付を開始する。

インテリア・デザインにおいては、赤のステッチが入った John Cooper Works 専用パドルシフト付(AT車)ステアリング・ホイール、シートは John Cooper Works 専用仕様のスポーツ・シート、ヘッドレストを採用し、レーシング・スピリットを彷彿とさせている。標準仕様のヘッド・アップ・ディスプレイでは、走行速度についての情報のほか、エンジン回転数や、最適なシフト・タイミング等の他、ナビゲーションガイドなどが表示されます。John Cooper Works 専用のドアシル、ステンレス仕上げの各ペダルとドライバー用フットレスト、アンスラサイトのルーフライニングを標準で採用している。

MINI John Cooper Works の主な装備内容

- ≫ スポーツ・サスペンション
- ≫ DSC(ダイナミック・スタビリティ・コントロール)
- ≫ LED ヘッドライト
- ≫ John Cooper Works 専用エクステリア
- ≫ John Cooper Works レザー・ステアリング・ホイール(レッド・ステッチ入り)
- ≫ John Cooper Works スポーツ・シート
- ≫ MINI ドライビング・モード
- ≫ クルーズ・コントロール
- ≫ ITS スポット対応車載器内蔵自動防眩ルーム・ミラー(ETC 機能付き)
- ≫ レイン・センサー(自動ドライビング・ライト付)
- ≫ ヘッド・アップ・ディスプレイ
- ≫ ナビゲーション・システム
- ≫ オンボード・コンピューター

全日本ラリー選手権へフル参戦する MINI CROSSOVER RALLY TEAM.を協賛

モータースポーツを通じて MINI ブランドの更なる認知向上を目的とし、2015 年実施の全日本ラリー選手権へ参戦する MINI Crossover Rally Team.を協賛する。MINI Crossover Rally Team.は、ドライバー:大橋逸夫、コドライバー:三浦昴の両名でチーム構成され、MINI John Cooper Works Crossover で参戦する。

MINI とモータースポーツ、そして、MINI とラリー

MINI は、わくわくするような、そして、ドキドキするような「エキサイトメント」を、ブランドのコアとしている。これを具現化するため、全ての MINI モデルにおいて、ゴー・カート・フィーリングを得られるようになっている。これは、MINI が長年に渡りモータースポーツと密接に関わっている経験を元に、培われているものである。特にラリーにおいては、1960 年代にモータースポーツを席巻したジョン・クーパーによるモンテカルロ・ラリーへの参戦が伝説として語られており、Mini をベースにチューニングした車両で、モンテカルロ・ラリーを 3 度も制している。

燦然と輝くダカール・ラリーでの大会 4 連覇

最も過酷と言われているレースの一つであるダカール・ラリーに、近年、多くのラリー・チームが、MINI Crossover ALL4 で参戦している。南米 3 カ国、全行程約 9,000km を走行する 2015 年のダカール・

ラリーにおいて MINI は圧倒的な強さを発揮し、2012 年から 4 年連続で総合優勝を果たしている。総合優勝のみならず、2015 年ダカール・ラリーにおいては、総合 3 位をはじめ、トップ 10 に 5 台の MINI Crossover ALL4 がランクイン、さらに、計 9 台もの MINI Crossover ALL4 が過酷なレースにも関わらず、ゴールラインを通過している。

John Cooper Works について

John Cooper Works とは、1960 年代にモータースポーツ界を席巻したジョン・クーパーという人物の名前から取ったものである。ジョン・クーパーは、1960 年代にクラシック Mini を素材にしたレーシング活動に関わり、チューニングされた Mini でモンテカルロ・ラリーを 3 度も制するという偉業を成し遂げた人物である。現在、BMW グループはジョン・クーパーの息子であるマイク・クーパーを MINI John Cooper Works ブランドのコンサルタントという立場で招聘している。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
MINI カスタマー・インタラクション・センター: フリーダイヤル 0120-3298-14 をご掲載ください。
受付時間: 平日 9:00-19:00
土日祝 9:00-18:00
MINI インターネットウェブサイト: <http://www.mini.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)